

「国保・後期高齢者ヘルスサポート事業ガイドライン」改訂について（構成案）

改訂項目と内容

青字は項目の追加 赤字は内容の追記 緑字は情報等の更新

ガイドライン 目次	改訂内容	備考
第1章 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業実施までの背景と医療制度の一部改変に伴う新たな取組		
1. 国によるデータヘルスの推進		
2. 国保連合会・国保中央会の将来構想を踏まえた保険者支援の動き	・第1章～第3章については、全般的に令和2年時点を前提とした記述を見直し、政策の追加・変更内容を反映	・国の動向等を踏まえ、事務局にて案を記載
3. 国保ヘルスアップ事業とその評価事業からの示唆～第三者による保険者支援の必要性～		
4. 国保の都道府県単位化によるガバナンスの抜本強化		
5. 後期高齢者医療制度の動き～高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に向けて～	・一体的実施における保健事業と市町村・広域連合の役割 ・一体的実施の実施後の状況（実施状況と課題など）	
第2章 データヘルスの概要	・第1章～第3章については、全般的に令和2年時点を前提とした記述を見直し、政策の追加・変更内容を反映	・国の動向等を踏まえ、事務局にて案を記載
第3章 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の概要		
1. 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の目的	・第1章～第3章については、全般的に令和2年時点を前提とした記述を見直し、政策の追加・変更内容を反映	・国の動向等を踏まえ、事務局にて案を記載 ・「高齢者保健事業の実施支援ハンドブック」との整合性
2. 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の全体像		
(1) 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の対象となる保健事業	・高齢者の保健事業ガイドライン補足版（適正受診に向けた対策）について	
(2) 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業での保険者支援の内容	・一体的実施に関連する特別調整交付金について	
(3) 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の関係者	・一体的実施における支援・評価委員会の役割 ・高齢者の保健事業ではフレイル対策、介護予防などで歯科衛生士、栄養士、リハビリ専門職との連携の必要性が高まっていることを記載	
(4) 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業のスケジュール	・中間評価に関する記載を見直し、第3期に向けたスケジュールを記載	

改訂項目と内容

青字は項目の追加 赤字は内容の追記 緑字は情報等の更新

ガイドライン 目次	改訂事項	備考
第4章 支援・評価委員会による保険者支援の流れ	・全般に支援・評価委員会と事務局の役割を明確化して記載	・「保険者支援のためのガイド」との整合性
1. 支援に先立っての準備		
(1) 支援・評価委員会の役割の確認		
(2) 保険者支援のPDCA	・支援・評価委員会活動のPDCA	
(3) 保険者への周知	・事務局に相談の上支援を依頼できることを伝える旨記載	
(4) 支援ニーズの掘り起こし	・支援の利用に消極的な保険者への働きかけ	
(5) 支援に関する相談	・支援依頼の前段階としての相談を通じて支援の依頼につなげることを記載	
2. 個別保険者支援の流れ		
(1) 保険者による支援の依頼	・支援の依頼は申請の形態を必須としない	
(2) 支援の方向性の検討		
(3) 支援・評価の実施	・個別支援と集団支援等の支援形態 ・新型コロナウイルス感染症に対応した支援の形態	
(4) 支援結果のフィードバック		
3. 支援結果についての報告・広報	・事務局の役割として目的・方法などを追記	
第5章 支援・評価委員会による保険者支援の実際		・資料2－3の 論点1、2参照
1. データヘルス計画の策定支援	・第2期計画策定以降の保健事業の全般的な実施状況と課題、制度や環境の変化を踏まえた記述内容の見直しなど	
(1) データヘルス計画の策定	・論点の解決策について検討し追記 ・サポートシートの改訂内容に即して記載	
(2) 保険者によるデータヘルス計画策定の具体的な流れ	・健康課題と事業内容のつながりの観点から健康課題から重点事業の検討までの流れについて記載を充実 ・評価の実施可能性を高めるための工夫などの観点で追記	
(3) 支援・評価委員会によるデータヘルス計画策定支援の手順		

改訂項目と内容

青字は項目の追加 赤字は内容の追記 緑字は情報等の更新

ガイドライン 目次	改訂内容	備考
2. 個別保健事業の計画作成・実施支援	・一体的実施の事業との整合性	・資料2－3の 論点2参照
(1) 個別保健事業計画の作成		
(2) 個別保健事業企画・立案で必要となる要素		
(3) 個別保健事業を実施するために必要な支援内容	・委託先からの事業の結果に関する情報の収集	
(4) 個別保健事業の実際		
(5) 支援・評価委員会による具体的支援の流れ		
3. 個別保健事業の評価		
(1) 事業評価の考え方		
(2) 支援・評価委員会による事業評価の方法・流れ		
4. データヘルス計画の中間評価・見直しの支援		
(1) データヘルス計画の中間評価・見直し ① データヘルス計画の中間評価・見直しの考え方 ② 中間評価・見直しの実際と課題 ③ 支援・評価委員会によるデータヘルス中間評価・見直し支援の手順	・前回改訂では第2期の中間評価に焦点を当てた記載となっていたが、PDCAを行う上での計画期間中の評価と計画見直しに関する記載として見直し ・期末の最終評価と重複する内容（例えば様式6を用いた自己評価など）は冗長にならないように整理	
(2) データヘルス計画の最終評価		・資料2－3の 論点1～3参照
① データヘルス計画の最終評価の考え方	・基本的な考え方、中間評価との違いなど	
② 保険者によるデータヘルス計画の最終評価の具体的な流れ	・最終評価の具体的な流れを記載	
③ 支援・評価委員会によるデータヘルス計画最終評価の支援	・「データヘルス計画の評価・見直しの整理表（様式6）」による自己評価 ※様式6について、サポートシートと整合性を取った上で事業単位に4つの評価観点で評価できるよう改訂を行う ・主な個別保健事業の評価指標の例と支援・評価委員会による確認のポイント ・新型コロナウイルス感染症による保健事業への影響と対応（評価指標への影響をどうとらえるか） など	

改訂項目と内容

青字は項目の追加 赤字は内容の追記 緑字は情報等の更新

ガイドライン 目次	改訂内容	備考
第6章 事業推進に関わる事項		
1. 保険者への各種データの提供	・KDBの機能拡張と提供できる情報の変化 ・国保連合会におけるデータ提供	
2. 研修会等の実施		
(1) 国保中央会による保健事業支援・評価委員会委員向けの報告会		
(2) 国保中央会による国保連合会向け研修		
(3) 国保連合会による保険者向け研修		
3. 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会での検討		
別添資料 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業 支援・評価委員会設置要綱例 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業 申請書 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会 委員名簿 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会ワーキング・グループ 委員名簿	・最新版に見直し	
参考資料 1. 保険者努力支援交付金（事業費分・事業費連動分）交付要領 2. 後期高齢者医療の調整交付金の交付額の算定に関する省令第6条第9号 に関する交付基準について 3. 保健事業の実施計画（データヘルス計画）策定の手引き （平成29年9月8日現在） 4. 2020年度保険者努力支援制度（都道府県分）について 5. 2020年度保険者努力支援制度（市町村分）について 6. 令和3年度特別調整交付金（算定省令第6条第9号関係）のうち後期 高齢者医療制度の保険者インセンティブ分について 7. 保健事業の手順に沿った評価基準 ～効果的な保健事業実施のために～ 8. 各学会のガイドライン等参照URL 9. 各学会ガイドラインに示された高齢者における管理目標 10. 第2期データヘルス計画の策定に向けたサポートシート 11. （逆綴）高齢者の医療の確保に関する法律に基づく保健事業の実施等に 関する指針 12. （逆綴）国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針の一部改正	・最新版の資料に置き換えるとともに、資料添付ではなくURL掲載とする ・第3期データヘルス計画の策定に向けたサポートシートの見直し （参考資料10）	